



# 《鏡山小学校 沿革史》

- 昭和 6年（1931年）  
4月 1日 「京都市鏡山尋常小学校」として開校。  
それまでは山階尋常小学校に通学。  
山科町の京都市編入と同時に新設校として開校。
- 5月 8日 校章が決定。
- 昭和 7年（1932年）  
8月 22日 鏡山教育会が発足し、発令式を行う。
- 昭和16年（1941年）  
4月 1日 校名が「京都府京都市鏡山国民学校」と改称される。
- 昭和22年（1947年）  
4月 1日 校名が「京都市立鏡山小学校」と改称される。
- 昭和26年（1951年）  
3月 5日 鏡山小学校の校歌ができ、発表会を行う。
- 昭和39年（1964年） 講堂兼体育館が竣工。
- 昭和40年（1965年） 現在の北校舎が竣工。
- 昭和42年（1967年） 現在の南校舎が竣工。  
現在の体育館のある場所にプールが完成。
- 昭和45年（1970年）  
4月 6日 鏡山小学校の分校が「京都市立陵ヶ岡小学校」として独立。
- 昭和49年（1974年） 現在の本館が竣工。
- 昭和50年（1975年） 明鏡館が完成。
- 昭和54年（1979年） 東校舎が竣工。
- 平成 2年（1990年） 現在の北校舎を大規模改修する。
- 平成 4年（1992年） 現在の南校舎を大規模改修する。
- 平成 7年（1995年） 体育館が現在の場所に竣工。
- 平成 8年（1996年） プールが現在の場所に竣工。
- 平成10年（1998年） 本館1階に「ふれあいサロン」を整備。
- 平成12年（2000年） 北校舎2階に「コンピュータールーム」を整備。
- 平成16年（2004年） 体育館南側のフェンスが完成。
- 平成18年（2006年） 「学校運営協議会」を発足。
- 平成20年（2008年） 「放課後まなび教室」を開設。
- 平成22年（2010年） 北校舎・南校舎・本館・明鏡館の耐震工事が完成。
- 平成24年（2012年） 学校図書館のビフォーアフターが完成。
- 平成26年（2014年） 北校舎のトイレ全面改修工事が完成。
- 平成27年（2015年） 体育館北側にピオトープが完成し、「ホテルのせせらぎ」と命名。
- 平成30年（2018年） 北校舎・南校舎・本館の環境配慮型校舎等長寿命化事業建築その他改修工事が完成。それに伴い、本館を西校舎と改名。  
西校舎2階にランチルームを新たに設置。